

第19回日本慢性看護学会学術集会 報告

会期: 現地:2025年9月6日、9月7日

オンデマンド配信:2025年9月15日~10月19日

参加者数:619名

プログラム:会長講演、基調講演、特別講演、イブニングセミナー、

ランチョンセミナー:各1

教育講演:4、シンポジウム:2

一般演題:口演18、示説21、交流集会:6

委員会企画:3

皆様からの多大なご協力・ご支援、誠にありがとうございました。

第19回
日本慢性看護学会学術集会

Multimorbidity
(多疾患併存状態)と
生きる人々への支援

会長
内海 香子
岩手県立大学看護学部 成人看護学 教授

会期 2025年9月6日(土)~7日(日)
会場 いわて県民情報交流センター アイーナ
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西側1丁目7番1号

開催形式
ハイブリッド開催
オンデマンド配信
2025年9月15日~10月19日

プログラム

- 基調講演
「総合診療医によるマルチモビリティの診療とケア」
演者: 大瀧 誠先生(昭和大学病院)
- 教育講演1
「現象学的看護論とケアの倫理」
演者: 笠原 多 佳穂先生(岩手大学人文社会科学部)
- 教育講演2
「自覚症状のない複数の疾患と長期関わり合いの経験
—現象学的研究に照らした理解と実践の可能性—」
演者: 坂井 志織先生(筑波大学看護学部)
- 特別講演
「災害医療と慢性看護」
演者: 石井 美穂子先生(滋賀県立医科大学)
- 教育講演3
「慢性疾患と連続性」
演者: 河井 裕子先生(大阪府立大学看護学部)
- 教育講演4
「複数の疾患をかかえて生きる神経障害性疼痛者のケア」
演者: 生久保 美津子先生(群馬大学大学院保健学研究科)
- シンポジウム1
「マルチモビリティと生きる人々への多職種連携による支援」
- シンポジウム2
「慢性疾患を持つ人々への災害支援の経験とその後の対策」

交流集会・一般演題・委員会企画・共催セミナー・企業展示 ほか

